月の舟通信

2015年5月　No.43

四三、エロかわいい山姥

新緑の季節となりました。地球も月の舟も活気に溢れています。

十年以上続いているなのはなクラスは成熟度を増し、源氏物語クラスも熱心で、ストレッチクラスは満杯状態。月の舟ゴールドカード効果で、どのクラスも賑やかです。先生方の情熱と受講生の皆様の意欲に乾杯！

飯田伸二先生の「マノン・レスコー」は大好評で、六月からフランス文学講座が定期的に開講決定。六月の映画カフェは鹿児島大学の中路先生が「月の舟」デビュー。七月には、鹿児島県立短大の竹本先生も初登壇。中原中也記念館館長の中原豊先生も文学カフェでご講演くださいます。

五月三日（日）の参加型シンポジウム「みんなの村上春樹」は、「古本喫茶　泡沫」店主の美女ヤマサキトモコさん登場に期待大。月の舟常連の梅田さん、大橋さんとともに、みんなで盛り上げましょう。「月の舟」はGW中も通常通り、講座もやりますし、古本市も開催します。

さて、嶋田直哉先生の現代演劇講座で、タイガーマスクのプロレス技は芸術ではないか、という論に刺激を受けて、身体能力と言語能力の融合について考えました。

言語能力とは、美辞麗句や皮肉ではなく誠実な言葉遣いができる初級、自分の自慢話ばかりしないで他人の話にも耳を傾けるという中級、言葉の裏にあるもの、心の襞を読み取るという上級までであります。上級になると、生きることが自由で楽になります。（あくまで私見ですが）

どんなに言葉を情報としてたくさん蓄えていても、いつも他人の望む「いい人」になって、良い印象を与えることだけに全時間とエネルギーを費やしていたら、それは言語能力ゼロに等しい。だって、自分の言葉は何も発信していないわけですから。

身体能力は、運動能力というより、身体表現能力で、おしゃれをしたり、しぐさが美しい、家事能力がある、オーラがある、という意味も含まれるでしょう。

二十一世紀は、言語能力と身体能力のどちらも鍛える必要があると思います。「月の舟」は、言語能力と身体能力を同時に高める重要な拠点です。月の舟ゴールドカードでたくさんの講座を受講されて、さらに知的でエネルギッシュな人生を創造されることを心から応援しています。

学長みたけきみこは、いつだって自分の言葉を発信しているので言語能力上級者。もっと身体表現力を磨き、創造性を爆発させて、破壊力と色気のある、エロかわいい知的で芸術的な山姥になるつもりです（笑）。新しい時代のトップモデルとして！（みたけきみこ）

きみことワインを　2015